

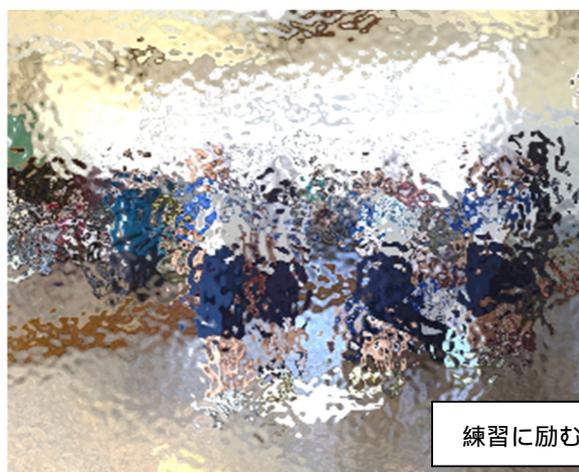
6年生への感謝の気持ちを

2月も今週で最後を迎えます。子どもたちは、それぞれの学年の学習のまとめに取り掛かり始めようとしています。それと合わせて、今週末2月26日(金)には、お別れ集会を予定しています。1年生から5年生までの各教室では、朝の時間などを使いながら、集会で披露するための出し物の練習でしょう。リコーダーなどの楽器の音や歌声が聞こえてきています。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、一堂に会することはせずに各学級に分かれて実施します。そのため、各学年の出し物は事前にビデオに撮影し、当日はそれを各教室のテレビモニターを通して視聴します。

いつもとは少し違った新しいかたちではありますが、そこに流れる6年生へ感謝の気持ちを伝えようということには何の変りもありません。しっかり6年生へ届けてくれるものと思っています。また、集会の最後には、6年生からのメッセージが予定されています。こちらに関しては、全く内容が分かりません。当日、どんなメッセージを発信してくれるのか、楽しみにしています。

集会後にはまた、この学校通信にて、その様子をお伝えしたいと考えています。



練習に励む2年生と3年生



最後の避難訓練



2月16日(火)、今年度最後の避難訓練を行いました。火災時避難訓練としては2回目となります。最後の避難訓練は、予告なしのものです。これまでは、事前に訓練の日時を予告し、学級でそろって避難の訓練をしてきました。

今回は、予告なしの訓練です。自分自身の判断で行動できるように、清掃時間に行いました。

結果としては、私語が所々で見られ、課題が残るものとなりましたが、混乱はなく、きちんと決められた場所に避難することができました。1年間の成長が感じられました。

スマート・スクール・SASEBO

1月19日付で「スマート・スクール・SASEBO」についてお知らせとお願いの手紙を配付いたしました。端的に言えば、「スマート・スクール・SASEBO」とは、【 児童一人あたり1台のパソコンを貸与し、LTEという学校外でもインターネットに接続できる通信サービスが受けられ、インターネット上にある学習用のソフトやデータを使用することができる】という3つの手立てにより、児童の学習環境を整備していくことを意味しています。

手紙と一緒に配付しましたパンフレットにその概要は記載されていますので、概要についての説明は、それ以上は必要ないと思います。ただ、「なぜ必要なのか」という点について、もう少しお伝えしたいと思い、以下に記させていただきます。

1 GIGA(ギガ)スクール構想

「スマート・スクール・SASEBO」についてお伝えするためには、まず、「GIGA(ギガ)スクール」(以下、「GIGAスクール」ということについてお伝えしなくてはなりません。

「GIGAスクール」という構想は、令和元年12月、文部科学省が提唱したもので、以下のような内容です。(文部科学省hpより抜粋)

「Society(ソサエティー)5.0」時代を生きる子供たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる一方で、現在の学校ICT環境の整備は遅れており、自治体間の格差も大きい。令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環境整備が急務である。

このため、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、並行してクラウド活用推進等を進めることで、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。

この に記載されています「1人1台端末」「高速大容量の通信ネットワーク」「クラウド活用推進」というのは、【 児童一人あたり1台のパソコンを貸与し、LTEという学校外でもインターネットに接続できる通信サービスが受けられ、インターネット上にある学習用のソフトやデータを使用することができる】ということとほぼ同じ意味をもっています。

つまり、「スマート・スクール・SASEBO」という構想は、文部科学省が提唱している「GIGAスクール」構想に基づいたものであるということです。つまり、「スマート・スクール・SASEBO」という取組がなぜ必要なのかを知るためには、「GIGAスクール構想」が提唱されてきた背景を知る必要があるということです。

次回、このGIGAスクール構想(スマート・スクール・SASEBO構想)が必要とされる背景についてお伝えしたいと思います。

表彰

日本小学生バドミントンフェスティバル
in くまがや(5年生以下男子単部門)

【 第5位 】

5年

()

1月8日、上記大会において、全国第5位という輝かしい成績を収めています。今後もがんばってください。

